

# Interior pers



00 / Conceptual diagram

ネオパリエの発光装置としての機能効果は、橋としての光源によるものである。ここで実験されるのは、ネオパリエによる空間効果の、都市環境レベルにおける実験である。

01 / City map

選ばれたのは、都市的環境の一つの典型。

02 / Elements

都市的環境を構成する要素の抽出、差異化。  
a. 駅道105号線(外環通り)  
b. 外堀  
c. 沢城中央競馬場  
d. 神奈川県道

03 / Intersection

交差点、様々な車の交通が同時に運転される。

04 / Volume

その交差点の一帯に隣接するように配置された東横浜駅、鉄道、外堀、都道、ビル群に位置。

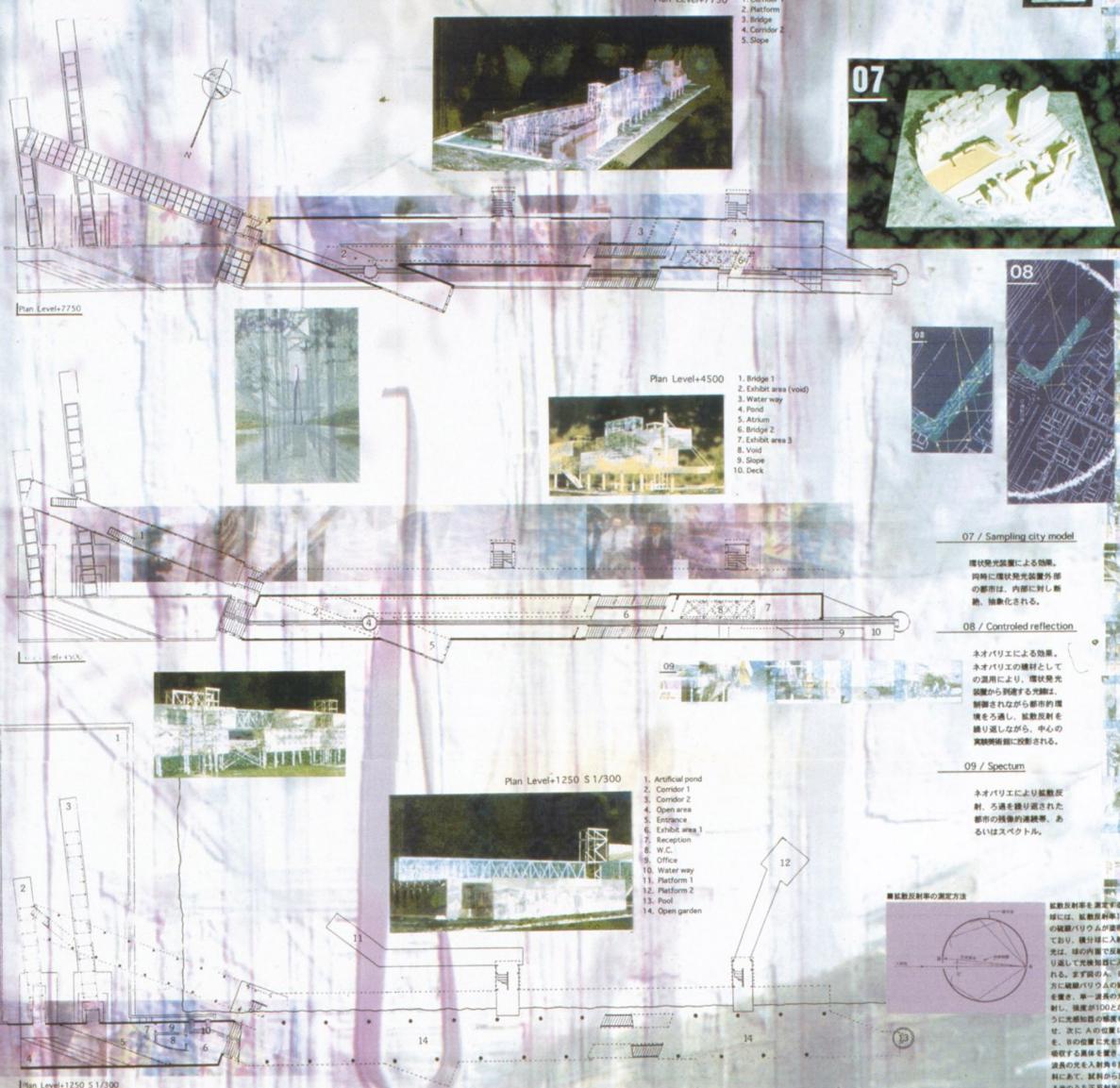
05 / Light circle

さらに、この美術館を中心配置された、都おもて幹線に応する複数の光装置。

06 / Sampling

複数光装置内部の都市は、抽出されたサンプルとして、その中心に配置する実験的空間に投影される。

■カラーバリエーション  
XA / デカラーグレー  
XB / デカラーピンク  
XC / デカラーベージュ  
XD / デカラーホワイト  
XE / デカラーブラック  
底面反射率53%



(注1) Xカラーガラスは、ガラス表面に着色剤を加えて製造  
Xカラーガラスは、ガラス表面に着色剤を加えて製造  
(注2) 本計画においては、次の透通性の高い、新素材のネオパリエグレープを用いるものとする。

